科目名「歯科保健指導論V」

学年	学期	科目責任者
3	前学期	岡元明菜
科目ナンバリング	C-9-(7)- I -23	
単位数	2	
学修目標 (GIO)	集団に対する指導方法	法を身に付け,健康教育についての知識・技能・態度を修得する。
担当教員	岡元,和田,門脇,	中澤,鷹巣
教科書	最新歯科衛生士教本 歯科衛生士教本	『歯科予防処置論・歯科保健指導論』医歯薬出版(株) 『歯科保健指導総論』医歯薬出版(株) 『改訂歯ブラシ辞典』学健書院 『歯肉を読む』クインテッセンス(株)
参考図書		『小児歯科学』医歯薬出版(株) ライフステージに応じた参考図書を探す。
評価方法 (EV)	提出物(技能試験振 ※再試験は行いません	り返りシート,技能試験レポート)20%,定期試験80%を評価する。 ん。
学生への メッセージ オフィスアワー	小集団指導に向けて, しょう。 不明な点は担当教員。	指導案・媒体を作成してください。PDCAサイクルを活用し,評価・改善を行いまへ相談してください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/5 第2回 4/12 第3回 4/19	学校歯科保健 (計画・実施)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 小集団指導のための指導媒体を作成し指導方法を修得する。 【行動目標(SBOs)】 リハーサルを想定した最終チェックを行う。 媒体を1つ完成させる。 【準備学修項目・時間】 予習:メンバー全員が指導内容を把握していること。(20分) 復習:円滑にリハーサルが実施できるよう発表準備を進める。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *門脇 *中鷹 *岡元
第 4 回 4/26	学校歯科保健 リハーサル① (実施・評価)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 リハーサルを行い、全体の流れを確認し不備がないようにする。 【行動目標(SBOs)】 リハーサルを実施できる。 より良い指導方法を討議する。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習:指導媒体を1つ完成させておくこと。(30分) 復習:リハーサルを基に指導案・媒体の修正を行う。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *門脇 *中鷹 *鷹元

第 5 回 5/10 第 6 回 5/17 第 7 回 5/24	学校歯科保健 (評価・改善)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回のリハーサルをもとに、指導媒体および指導方法を修正する。 【行動目標(SBOs)】 指導媒体の作成と指導方法を再考する。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】(60分) 予習:媒体を使用した指導方法を全員が把握しておくこと。(20分) 復習:対象者が理解しやすいような工夫をする。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】実習	*和田 *門脇 *中 *鷹 *岡元
第8回 5/31	学校歯科保健 リハーサル② (実施・評価)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回までの反省点を踏まえたリハーサルを実施する。 【行動目標(SBOs)】 全員が指導内容を把握している。 リハーサルを実施できる。 より良い指導方法を討議できる。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習:対象者を想定した指導を考察する。(20分) 復習:ペアでの練習を行う。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *和門 *中 * * * * * * * * * * * * * * * * * *
第 9 回 6/7	学校歯科保健 (評価・改善)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 リハーサルで出た意見を元に,修正する。 【行動目標(SBOs)】 実際の小集団を想定して練習できる。 講話者とアシスタントの役割を分担できる。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習:刷掃指導班毎に,担当学年の指導内容を把握しておくこと。 (15分) 復習:指導案を観ずに発表できるようにする。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *門中 *門澤 *屬元
第10回 6/14	学校歯科保健 リハーサル③ (実施・評価)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回までの反省点を踏まえたリハーサルを全員が実施する。 【行動目標(SBOs)】 全員が指導内容を把握している。 リハーサルを実施できる。 より良い指導方法を討議できる。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習:指導媒体を使用した指導方法を把握しておくこと。(20分)復習:指導案を観ずに発表できるよう最終確認する。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *門中 *鷹 * * * * * * * * * * * * * * * * * *

第11回 6/21	学校歯科保健 (評価・改善)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 リハーサルで出た意見を元に、修正する。 【行動目標(SBOs)】 実際の小集団を想定して練習できる。 講話者とアシスタントの役割を分担できる。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習:刷掃指導班毎に、担当学年の指導内容を把握しておくこと。 (15分) 復習:指導案を観ずに発表できるようにする。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *門聯 * 應 * 適 * 一
第12回 6/28	学校歯科保健 最終リハーサル (実施・評価・改善)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 講話者とアシスタントの役割分担と,集団に対する伝達方法を修得する。 【行動目標(SBOs)】 歯科保健指導論の授業と関連づけられる。 指導媒体を使用して指導方法を練習できる。 本番を想定したリハーサルを実施できる。 【準備学修項目・時間】 予習:小集団指導本番を想定して臨むこと。(20分) 復習:改善点を修正し,本番を想定した練習を行う。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *門中 *中 * * * * * * * * * * * * * * * *
第13回 7/5	小集団指導(本番) (実施・評価・改善)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 対象者に応じた対応を身につけ、集団指導の実際を学ぶ。 【行動目標(SB0s)】 大きな声ではっきりと話すことができる。 全体を見て状況に応じた指示を出すことができる。 決められた時間内に実施することができる。 【準備学修項目・時間】 予習:実習に備え、各自練習をしておくこと。(20分)復習:振り返りシートの記入。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 別途指示	*和田 *門中 * *鷹 * * 圖 元
第14回 7/12	小集団指導振返り 改善・計画	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回の反省点を元に,媒体・指導内容の修正を行う。 【行動目標(SBOs)】 改善点を話し合い,修正を行う。 指導案の見直しを行う。 【準備学修項目・時間】 予習:振り返りシートの記入(15分) 復習:改善点を修正し,次回に備えて練習する。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 ディスカッション ※小集団指導実習Ⅱは臨床実習時間においてに実施する	*和田 *門中 * *鷹 * * 電 :
第15回 7/19	小集団指導振返り	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 集団指導を通しての振り返りを行う。 【行動目標 (SBOs)】 集団指導の特徴を再度考察する。 今後の課題を見つける。 【準備学修項目・時間】 予習:振り返りシートを提出できるようにまとめる。(15分) 復習:総まとめとして感想・考察レポートの記入。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 ディスカッション	*和田 *門脇 *中 *鷹 * *岡元